

今月の主な内容

- 「労働者派遣講座」ウェブサイトを開設しました! 1
- 東京都労働相談情報センター 街頭労働相談のお知らせ 2
- 「未就職卒業者緊急就職サポート事業」第3期参加者募集のお知らせ 2
- 取材報告「東京しごとの日2011」「START! ワークライフバランス2011」を開催しました 3
- 「ものづくり体験塾」12月実施分参加者募集 4
- 中小企業退職金共済制度(中退共)と建設業退職金共済制度(建退共)のご案内 4
- セミナー・職業訓練・講習等募集情報
(労働相談情報センター、職業能力開発センター、東京しごとセンター等) 5~6



「労働者派遣講座」ウェブサイトを開設しました!

東京都では、新たに「労働者派遣講座」ウェブサイトを開設しました。当サイトは、労働者派遣に役立つ知識や情報を学ぶことができ、また、基礎知識やQ&Aから直接、関係法令にアクセスすることもできます。

これまでに開設した、いつでも気軽に学べるウェブ労働法クイズ「チャレンジ!労働法」、事業主向けパート社員活用のための「パート労働ナビゲーション」、メンタルヘルスケアの方法を気軽に学べる「職場のメンタルヘルス(*)と併せてぜひご利用ください。

*これらの情報サイトは、労働相談情報センターのホームページ(下記参照)よりご覧ください。

トップ画面イメージ▶



1

労働者派遣の基礎知識

「派遣と請負の区別」、「労働者派遣法の変遷」、「派遣受入期間」、「派遣元・派遣先事業主の責任」、「紹介予定派遣」、「日雇い派遣」等を解説します。

2

派遣先事業主の方へ

「派遣元会社の選定から派遣契約の解除まで」と題し、「派遣のメリット」、「個人情報保護」、「派遣先の都合による契約解除」等を解説します。

3

派遣元事業主の方へ

「派遣労働者の雇用から退職まで」と題し、「派遣労働者との労働契約締結」、「社会保険」、「労働災害」、「派遣契約の終了における注意点」等を解説します。



◀労働者派遣に役立つ知識や情報をQ&A形式で学べます

アクセス方法

- ① <http://manabu.metro.tokyo.jp/haken/> へアクセス!
- ② 労働相談情報センターのホームページへアクセスし、



東京都労働相談情報センターでは、労働法や労働問題に関するセミナーを実施しております。今後の実施スケジュールは、5頁に掲載しております。こちらでもぜひご利用ください。

【問い合わせ先】労働相談情報センター事業普及課 ☎03 5211 2209

(労働相談情報センターのホームページ) <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/soudan-c/center/>

東京都労働相談情報センター

街頭労働相談のお知らせ

相談無料
秘密厳守

東京都労働相談情報センターでは、駅や公共広場等に臨時の相談場所を設け、労働相談を実施します。解雇、雇い止め、賃金不払、雇用保険など、働くこと・雇うことに関する様々な相談に応じます。労働問題に関する各種資料も無料で配付しますので、お気軽にお立ち寄りください。

日時	場所	最寄駅	担当事務所	電話番号
10月5日(水)11時～15時	ゆりかもめ新橋駅 改札下コンコース	ゆりかもめ新橋駅	労働相談情報センター 大崎事務所	03 3495 6110
10月6日(木)11時30分～ 15時30分	渋谷駅東急百貨店 東横店2階コンコース	JR・東京メトロ・東急東横線・ 京王井の頭線渋谷駅	労働相談情報センター (飯田橋)	03 3265 6110
10月13日(木)11時～15時	JR赤羽駅 北改札口構内	JR赤羽駅	労働相談情報センター 池袋事務所	03 5954 6110
10月14日(金)12時～15時30分	京王線調布駅南口	京王線調布駅	労働相談情報センター 八王子事務所	042 645 6110
10月14日(金)10時～17時 15日(土)10時～17時 16日(日)10時～15時30分	城東地域中小企業 振興センター	京成線青砥駅	労働相談情報センター 亀戸事務所	03 3637 6110
10月21日(金)11時30分～ 15時30分	JR昭島駅北口 モリタウン前通路	JR青梅線昭島駅	労働相談情報センター 国分寺事務所	042 321 6110
10月31日(月)12時～17時	新宿駅西口 イベントコーナー	JR・都営・京王・小田急線新宿駅	労働相談情報センター (飯田橋)	03 3265 6110

【問い合わせ先】各回を担当する労働相談情報センターまで

～研修+就労体験(計4ヵ月)で正規雇用を目指そう!～

申込締切日 10月14日(金)

「未就職卒業生緊急就職サポート事業」第3期参加者募集のお知らせ

東京都は、就職先が決まらないまま学校を卒業した方を対象に、研修(1ヵ月)と企業での就業体験(3ヵ月)を組み合わせた「未就職卒業生緊急就職サポート事業」を実施し、年間750人の未就職卒業生の正規雇用化を支援しています。

このたび、第3期支援プログラム(11～2月)に参加し、正規雇用での就職を目指す未就職卒業生を、下記のとおり募集します。

対象者 就職先が決まらないまま平成23年3月に大学、専修学校、高等学校等を卒業した方で、都内企業に就職を希望する方及び卒業後3年以内で、都内企業に就職を希望する方

募集人数 第3期：約150人 面接等による採用選考あり。

4ヵ月の支援プログラム期間中は賃金・交通費の支給あり。

応募方法・募集期間

未就職卒業生の参加申込は、東京都が委託する下記事業者が直接受け付けます。下記専用ホームページからお申し込みください。また、参加企業についても随時募集していますので、下記事業者にお問い合わせください。

委託事業者名	専用受付窓口(※)開設期間	申込締切日	第3期プログラム	問い合わせ先
アデコ(株)	10月3日(月)～7日(金)	10月14日(金)	11月1日(火)から開始	☎0120 286 200
マンパワー・ジャパン(株)	10月11日(火)～14日(金)			☎0120 03 7774

アデコ(株) URL http://www.adecco.co.jp/lp/support_program_tokyo/index.html

マンパワー・ジャパン(株) URL http://www.manpowerjobnet.com/special/tokyo_misyusyoku.html

*東京しごとセンター内専用受付窓口にて本事業に関する相談、参加申込受付を行います。

【事業全般に関する問い合わせ先】

開設時間 13時～17時

開設場所 東京しごとセンター2階 情報提供コーナー(千代田区飯田橋3 10 3)

会社によって開設期間が異なりますのでご注意ください。

産業労働局雇用就業部就業推進課

☎03 5320 4720

セミナーのご案内～平成24年3月卒業予定及び既卒3年以内の方向け

東京しごとセンターでは、セミナーや合同企業説明会等の実施により就職活動をサポートしていますので、こちらもぜひご利用ください。(6頁参照)

ものづくりの楽しさに触れてみませんか?

多摩職業能力開発センター「技能祭」のお知らせ

10月22日
(土曜日)

多摩職業能力開発センターでは、10月22日(土)に「技能祭」を開催します。同センターで実施している職業訓練の内容や、訓練生が実習で製作した作品など日頃の成果についてご紹介します。また、施設や電気工事・機械組立等の実習風景を公開します。そのほか、ソーラー模型や電子工作など「ものづくり」を楽しく体験できる工作教室や、焼きそば・うどん等の模擬店もあります。

今回の技能祭は、新施設で実施する初めての技能祭です。皆様のお越しをお待ちしております。

【問い合わせ先】多摩職業能力開発センター ☎042 500 8700



昨年(2021年)の技能祭の様子

取材レポート

8月5・6日に

「東京しごとの日2011」START!ワークライフバランス2011」を開催しました

東京都では、安心して子どもを産み育てられる社会の実現に向けて、働く人のワークライフバランス(仕事と生活の調和)推進の気運を醸成するため、昨年「東京しごとの日」を設定しています。

今年度は、「東京しごとの日」を8月5日(金)に設定し、5日(金)と6日(土)の2日間で、ワークライフバランス普及啓発イベントを開催しました。

「東京しごとの日2011」～8月5日(金) 都庁第一本庁舎にて

「東京しごとの日2011」は、リレーセミナー、基調講演、パネルディスカッションを開催し、延べ566人の方が参加しました。



パネルディスカッションでは、学習院大学経済学部教授の脇坂明氏をコーディネーターに、リレーセミナーの講師3名をパネリストとして、「今こそ、ワークライフバランス社会を考える」をテーマに開催しました。

(株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長の小室淑恵氏は、仕事への意識の変化やライフスタイルの多様化、また育児・介護等の事情の複雑化等により、個人の抱える状況は多様化しており、個々に対応する取組が重要であると話しました。

イクメン雑誌「FQ JAPAN」発行人の清水朋宏氏は、自身の経営者としての立場から、育児休暇を取得する社員の職務を他の社員へ割り振る際の悩みや、ファミリーデーの実施が社員同士の相互理解を深め、お互いに仕事のサポート体制が円滑になっていったこと等を紹介しました。また、日本の社会全体として、男性の育児参加が増えている現状について報告がありました。パシフィックコンサルタンツ(株)事務管理部の油谷百百子氏は、会社にワークライフバランス推進プロジェクトを立ち上げた経験や取組内容を説明し、今後の目標は、売上を維持しながら長時間労働削減に取り組み、柔軟かつ活力ある会社を実現することだと述べました。



自転車をして発電に挑戦(45階展望室)

最後に、脇坂氏は、多様化する社員に対応出来ない会社は業績が伸びない、つまり「人を活かす企業が伸びる」と締めくくりました。

また、45階展望室にて同時開催の「東京しごとの日パネル展」では、「ワークライフバランス実現のメリット」等のパネルのほか、昨年度のファミリーデーを映像で紹介しました。このほか、ワーク・ライフ体験ゾーンでは、子供たちが自転車をこいで大型扇風機を回す発電に挑戦したり、缶バッチ作りなどに親子で楽しむ姿が見られました。

「START!ワークライフバランス2011」～8月6日(土) 東京国際フォーラム地上広場にて

東京国際フォーラム地上広場にて開催された「START!ワークライフバランス2011」家族みんなで楽しくワークライフバランスを学べる、様々な催しが行われました。



千野志麻氏(左)
大沢真知子氏(右)

アナウンサーの千野志麻氏と日本女子大学教授の大沢真知子氏との対談では、子育てを経験して、時間の使い方や地域での助け合いが重要と感じたと話す千野氏に対し、大沢氏は、家族のほか会社や近所など周囲の人を巻き込むコミュニケーションでワークシェアリングができる社会にすることが大切と語りました。また、最も重要なのは、「自分がどういう生き方をしたいか」ということで、それが個々のワークライフバランスを形成する、と結びました。

「子育て応援とうきょう会議共催ステージ 節電で変わるパパのライフスタイル」では、タレントのセイン・カミュ氏と、(株)東レ経営研究所の渥美由喜氏による対談が行われ、節電対策によって家庭にいる時間が増える今こそ、父親の子育てを実践しようと呼びかけました。セイン氏は、毎日子育てで奮闘しつつも子供や周囲とのコミュニケーションを楽しんでいる様子を紹介し、渥美氏も、男性の育児参加による様々な効果について、自身の子育てや地域との関わりを交えながら説明しました。最後に、セイン氏から、「チームワークが大切」と父親へのエールが送られました。

「忍たま乱太郎ファミリーステージ」では、子供たちがワークライフバランスクイズに挑戦し、楽しくワークライフバランスについて学びました。

最後のプログラムで登場した野菜料理家の庄司いずみ氏からは、時短かつエコになる様々な料理方法が紹介されました。

また、パフォーマンス「じっさい」による楽しいワークライフバランスショーも行われ、会場は大いに盛り上がりました。

一方、展示ブースでは、働き方の見直しで生まれる「仕事(ワーク)」と「生活(ライフ)」の好循環についてパネルで解説したり、ファミリーデー参加企業ブースでは、各企業が工夫を凝らしたファミリーデーの内容を紹介しました。

このほか、間伐材を使ったハガキ・バッチ作りやヨーヨーつり等ができる「ワーク・ライフ体験ゾーン」や雪を利用した「簡易冷風機」等を体験できるエココーナーも設置しました。

当日は、湿度も高く暑い夏の日となりましたが、約5,800人の方が来場されました。



クイズに答えられるかな?(忍たま乱太郎ファミリーステージ)



セイン・カミュ氏(左)
渥美由喜氏(右)



ヨーヨーつりワーク・ライフ体験ゾーン)



野菜料理家の
庄司いずみ氏(左)



じっさい氏のワーク・ライフバランスショー

従業員の家族の職場訪問「ファミリーデー」

ファミリーデーとは、会社の取組として、従業員の家族の職場訪問を受け入れ、日々従業員を支えてくれる家族に職場に対する理解を深めてもらうとともに、同僚との交流を図り、それぞれの従業員にも大事な家庭があるということを社内全体で再認識することで、「働きやすい家族を大切にする職場の雰囲気づくり」を行い、ワークライフバランスの推進を図る取組を行う日を指します。

今年度は、7～8月に実施可能である企業の募集を行い、100社を超える企業等の応募がありました。

参加企業等については、ホームページで公開しています(<http://www.twd.metro.tokyo.jp/>)。

ライフプランセミナー「相続と成年後見制度 大切な人への円満資産継承術」のお知らせ

元気なうちから考えたい、認知症対策としての「成年後見制度の使い方」と争続を回避するための「事前相続対策」について学ぶ1日セミナーです。

対象	内容	講師	日時	場所	受講料	定員
都内在住・在勤の勤労者及び家族の方	<p><午前> 成年後見制度 実例で学ぶ認知症患者の現状 成年後見制度とは? など</p> <p><午後> 相続 - 納税不要の相続が一番おめる - 遺産分割の基本 遺言書のコツ やってみたい相続対策 など</p>	柳澤美由紀氏 1級ファイナンシャル・プランニング技能士/ CFP®認定者	10月20日(木) 10時～16時	秋葉原庁舎 (千代田区 神田佐久間 町1-9)	1,500円	先着35名

申込方法 ①下記ホームページの申込フォームまたは②申込書(下記問い合わせ先に請求)を下記問い合わせ先にてFAXで送信。

詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/1108/0006.html>

【問い合わせ先】(公財)東京都中小企業振興公社 企業人材支援課 ☎03 3251 9364 FAX03 3251 9372

参加費無料

34歳以下の方対象「ものづくり体験塾」12月実施分参加者募集



東京都では、34歳以下の方を対象に、ものづくり体験や企業見学等を通じ、ものづくり職種への理解を深めるとともに、職業選択の参考としていただくため、都立職業能力開発センターにて「ものづくり体験塾」を実施します。

実施日	体験内容	場 所	申込み・問い合わせ先
12月5日(月)～7日(水)	プラスチック製品加工体験とリレー・シーケンス基本操作	中央・城北職業能力開発センター板橋校(板橋区舟渡2 1 1)及び赤羽校(北区西が丘3 7 8)	申込期間：10月17日(月)～11月21日(月) 中央・城北職業能力開発センター ☎03 5800 2611
12月5日(月)～7日(水)	タッチパネルデザインとシーケンスプログラム	多摩職業能力開発センター(昭島市東町3 6 33)	申込期間：10月17日(月)～11月17日(木) 多摩職業能力開発センター ☎042 500 8700
12月14日(水)～16日(金)	基盤製作とマイコンプログラミング	多摩職業能力開発センター八王子校(八王子市台町1 11 1)	

時間はおおむね9時～17時です。この他、関連業種の企業見学等も行います。コースごとに全日程とおしてご参加ください。

定員は各コース10名、応募者多数の場合は抽選となります。申込み及び問い合わせについては、上記の各センターへ。

詳細はHP <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/taikenjuku/> をご覧ください。

【事業全般に関する問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03 5320 4719

事業主の皆様へ

中小企業退職金共済制度(中退共)と建設業退職金共済制度(建退共)のご案内

従業員の退職金を準備する国の制度をご存知でしょうか? 「中退共」は、中小企業で働く方々、「建退共」は建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」に基づき設けられた制度です。退職金制度は、従業員に将来への安心感を与えると同時に、仕事への意欲をもたらし、企業の活性化や優秀な人材の確保にもつながります。

国が掛金の一部を助成、また手続きも簡単です。事業主の皆様、中退共・建退共への加入を考えてみませんか?

中小企業退職金共済制度(中退共)

中小企業に雇用される従業員のための退職金制度です。
加入できる企業：中小企業(業種ごとに従業員数・資本金または出資金の範囲に定めがあります。)
加入従業員：原則として全員加入(パートタイマーの方も加入できます)

平成23年度に廃止される適格退職年金制度からの移行先となっています。

過去の勤務期間の通算や企業間を転職した場合に通算ができます。

掛金：16種類から選択、税法上全額非課税

掛金は事業主の預金から口座振替。退職金は直接従業員に支払われ、管理が簡単です。

加入手続きなど詳しくは、下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

東京退職金相談コーナー

☎03 3436 4351 <http://chutaijyo.taisyokukin.go.jp/>

建設業退職金共済制度(建退共)

事業主の方々が建設現場で働く労働者の共済手帳に、働いた日数に応じて共済証紙(掛金)を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界の仕事辞めた時に、共済証紙の貼付数に応じて建退共が退職金を支払うという、業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主：建設業を営む方

対象となる労働者：建設業の現場で働く方

掛金：日額310円

掛金は事業主負担、税法上全額非課税

経営事項審査で加点評価の対象となります。

事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

加入手続きなど詳しくは、下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

建退共東京都支部

☎03 3551 5242

<http://www.token.or.jp/kentai/index.php>

東京労働局からのお知らせ

東京都最低賃金改正のお知らせ

東京都最低賃金(地域別最低賃金)は平成23年10月1日から 時間額 837円 に改正されます。

都内で労働者を使用するすべての事業場及び同事業場で働くすべての労働者(都内の事業場に派遣中の労働者を含む)に適用されます。

一部の業種については別に定める特定(産業別)最低賃金が適用されます。

詳細は、東京労働局賃金課(03 3512 1614(直通) <http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>)までお問い合わせ下さい。

産業保健フォーラム IN TOKYO 2011の開催

「現場ですぐに展開可能なメンタルヘルス対策」

筑波大学大学院 松崎一葉教授による特別講演 他

日時 平成23年10月25日(火) 10時30分～

場所 ティアラこうとう(江東公会堂)

(江東区住吉2 28 36)

東京労働局 健康課

東京労働局のホームページがリニューアルされました

新ホームページアドレスはこちらになります。

皆様のアクセスお待ちしております。

東京労働局

<http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

東京ハローワーク

<http://tokyo-hellowork.jsite.mhlw.go.jp/>

東京労働局総務部企画室

労働相談情報センターのセミナー

セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。TOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)からも申込みができます。

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
10月12日(水)、 14日(金)	14時～16時 管理監督者のための職場のメンタルヘルスと ハラズメント	カウンセラー 高山 直子 氏	南部労政 会館	100名	労働相談情報 センター(大崎) 03 3495 4872
10月13日(木)、 17日(月)	18時30分～ 20時30分 働く人のための労働時間講座～知っておきた い法律知識と身を守るノウハウ～	弁護士 栗 一郎 氏	国分寺労政 会館	100名	労働相談情報 センター(国分寺) 042 323 8511
11月4日(金)	14時30分～ 16時30分 震災対応セミナー「パート・派遣・契約社員等 の雇用のルールと雇用維持の支援制度」	社会保険労務士 北岡 大介 氏	台東区役所	100名	労働相談情報 センター(亀戸) 03 3682 6321

都立職業能力開発センター
キャリアアップ講習在職者
向け

職業能力開発センターのキャリアアップ講習10月受付分
おもに平日夜間や休日に実施する仕事に役立つ短期講習
講習 機械要素と機構、技能検定冷凍空調(1・2級)受験対策
(実技)、太陽光発電システム施工技術(学科)、高齢者
のためのインターネット、社会保険の実務、社内ネット
ワークの構築と運用(初級)、介護福祉士受験対策(実
技)、ホームページ作成入門等 全28コース
対象 現在働いている方で都内在住または在勤の方
費用 授業料1,000円～6,500円、ほかに教科書を各自購入。
申込 往復はがきは10月8日(土)消印有効までに、FAXは
10月10日(祝・月)までに必要事項を書き直接実施校へ。
インターネットは10月10日(祝・月)までに下記HPから
申込。

講習内容・日程・実施校等の詳細は、
http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr_up/
または職業能力開発センター・校まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03 5320 4719

都立職業能力開発センター
12月入校生募集

単位制パソコン科(3ヵ月・夜間)
パソコンによるアプリケーションソフト中心の訓練で、個別に課
題(単位)ごとの習得が可能な単位制訓練
対象 パート・アルバイトをされている方等で訓練修了後に常
用雇用への就職を希望するおおむね30歳以下の方
実施校と定員
城南職業能力開発センター大田校20名
多摩職業能力開発センター20名
(いずれも民間教育訓練機関で実施)
選考日 11月8日(火)
費用 授業料は無料。ただし教科書代は自己負担
申込 9月28日(水)～11月1日(火)までに住所地を管轄する
ハローワークまたは各職業能力開発センターへ。

科目・日程・実施校の詳細は、
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
または問い合わせ先まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03 5320 4716

23年度後期 技能検定試験のご案内

技能検定は、働く人々の有する技能を一定の基準により検定
し、証明する国家検定制度です。昭和34年に始まり、現在122職種
の検定を実施しています。技能検定の合格者は、確かな技能の証
として各職場において高く評価されています。

このたび23年度後期の受験者を募集します。

なお、時計修理作業など一部の職種では、2級実技課題により
技能五輪競技大会予選を行います。

職種 鋳造、金属熱処理等
特級20職種、1・2級44職種、3級11職種単一等級5職種

<技能検定の等級区分>

特級・・・管理者又は監督者が通常有すべき技能・知識
1級・単一等級・・・上級技能者が通常有すべき技能・知識
2級・・・中級技能者が通常有すべき技能・知識
3級・・・初級技能者が通常有すべき技能・知識

受験資格 実務経験のみの場合、1級は7年以上、2級は2年以
上、3級は6か月以上、単一等級は3年以上の実務
経験者(職業訓練受講歴、学歴等による短縮あり)

募集期間 10月3日(月)～14日(金)

申込先 東京都職業能力開発協会
〒102 0072 千代田区飯田橋3 10 3
東京しごとセンター7階 ☎03 5211 2353

申込方法等の詳細は、上記協会(<http://www.tokyo.nokaikyo.or.jp>)
または下記問い合わせ先へ。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03 5320 4717

職業訓練指導員試験のお知らせ

職業訓練指導員免許の取得資格を得るための「職業訓練指導
員試験」を行います。

東京都職業訓練指導員の採用試験ではありません。

試験科目

理容科、美容科、指導方法(実技と関連学科試験免除の方対象)
受験資格

実務経験のみの場合8年以上(短縮条件あり)

試験日時

学科試験 24年1月14日(土)

実技試験 (理容科)24年1月16日(月)
(美容科)24年1月17日(火)

申込日時

11月1日(火)・2日(水) 10時～12時、13時30分～16時30分
11月4日(金) 10時～12時

申込場所

都庁第二本庁舎1階臨時窓口にて受付

詳細はHP「TOKYOはたらくネット」

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課
☎03 5320 4717

〔求職者向け 東京しごとセンターのセミナー・講習〕



* セミナー参加にあたり、東京しごとセンター・東京しごとセンター多摩に未登録の方は、事前に東京しごとセンターの利用登録をしていただきます。
会場は東京しごとセンター：千代田区飯田橋3 10 3（一部を除く）
東京しごとセンターHPから一部のセミナーの申し込みが可能です。 <http://www.tokyoshigoto.jp/>

対象者	セミナー名	内 容	日 時	定員	応募方法・問い合わせ先
2012年3月卒業予定及び既卒3年以内	新卒向け 合同企業説明会	新卒採用に意欲的な企業が毎回20社、しごとセンターに集結！仕事の視野を広げたり、アナタを企業に直接PRできる良い機会です。（実施場所：東京ビッグサイト）	10月27日（木） 13時～16時30分	100名	
34歳以下	合同企業説明会	どんな仕事に就こうか迷っている方、企業が求める人材を知りたい方、複数の企業の人事担当者と直接話ができる絶好のチャンスです。この機会に企業研究して、就職活動に活かしましょう。学生の方も参加可能です。	10月7日（金） 13時30分～16時30分	100名	電話にて申し込みを受け付けます。 ヤングコーナー ☎03 5211 2851
	ジョブパーティー！ WEEK	就職活動セミナーと企業担当者とのコミュニケーションイベントがセットになった3日間連続の講座。面接とは異なり、気軽な気持ちで参加できます。	10月18日（火）～19日（水） 18日（火）10時～17時 19日（水）9時30分～16時30分	40名	
30～54歳	中高年者向け就職活動支援セミナー～人事担当者パネルディスカッション～「今、こういう人を求めている」	中途採用を積極的に実施している企業の採用担当者に、「こんな人なら採用したい」という人物像を採用現場の視点から語っていただきます。応募書類のチェックポイントや面接で見ている点、中途採用した方がどのように取り組み、成果を挙げることができたかなど具体的な話を聞いていきます。	10月11日（火） 13時30分～15時30分	100名	電話にて申し込みを受け付けます。 ミドルコーナー ☎03 5211 2803
55歳以上	再就職支援総合セミナー「定年退職後の働き方を考える」～セカンドライフの考え方から再就職のノウハウまで～	充実したセカンドライフを送るためには、「仕事・健康・家計」をキーワードとしたこれからの人生プランが欠かせません。定年後の働き方をメインテーマに、セカンドライフの考え方から再就職のノウハウまでを網羅した総合的なセミナーです。	10月29日（土） 13時～17時15分	100名	東京しごとセンターのHPまたは電話・FAXにて申し込みを受け付けます。 シニアコーナー ☎03 5211 2335 FAX 03 5211 3002
55歳以上	高齢者のための就職支援講習「実践的ヘルパー2級②」	生活援助・在宅介護のスタッフとして、訪問介護員として働く上での注意点、家事や介助法と福祉機器の基礎を学びます。（ホームヘルパー2級課程）	11月16日（水） 2月17日（金）（全33日間）	28名	10月15日（土）消印有効 往復はがきに講習名・郵便番号・住所・氏名（ふりがな）生年月日・年齢・電話番号を書き、郵送してください。 東京しごと財団能力開発係 〒102 0072 千代田区飯田橋3 10 3 （問い合わせ先 能力開発係） ☎03 5211 2327
	高齢者のための就職支援講習「施設設備スタッフ」	施設設備員として働く上で必要な基本動作や心構え、警報装置・各種機器の使用法を学びます。	11月15日（火）～25日（金）（全7日間）	25名	10月25日（火）消印有効 東京しごとセンターのHPまたは郵送で所定のエントリーシートを提出。 （書類審査の上面接選考） 東京しごと財団協働事業担当係 〒102 0072 千代田区飯田橋3 10 3 （問い合わせ先 協働事業担当係） ☎03 5211 2325
55～64歳	エキスパート人材開発プログラム～専門スキルを活かして中小企業で働きたい方を募集します～	専門分野（営業・財務・人事等）で10年以上の経験を持ち、中小企業でそのスキルを活かす意欲のある方を対象に、中小企業で働く上での心構えや基本的な知識などを総合的に学ぶプログラムです。	11月29日（火）～12月15日（木）（全12日間）	25名	10月25日（火）消印有効 東京しごとセンターのHPまたは郵送で所定のエントリーシートを提出。 （書類審査の上面接選考） 東京しごと財団協働事業担当係 〒102 0072 千代田区飯田橋3 10 3 （問い合わせ先 協働事業担当係） ☎03 5211 2325

〔求職者向け 東京しごとセンター多摩のセミナー〕

会場は東京しごとセンター多摩：国分寺市南町3 22 10 東京都労働相談情報センター国分寺事務所内（一部を除く）
問い合わせ・申込み先：東京しごとセンター多摩 ☎042 329 4524 <http://www.tokyoshigoto.jp/tama/>

対象者	セミナー名	内 容	日 時	定員
34歳以下	ヤング向け就職ノウハウセミナー「実践！担当者には選ばれる応募書類＆面接対策講座」	採用担当者の目線で考えたコツを2日間で学びます。実践型セミナーで就活力を高めよう！ 1日だけのご参加、両日のご参加いずれも可能です。 1日目 応募書類作成 2日目 面接対策	10月26日（水）～27日（木） 13時30分～16時30分	各30名
	就職に必要な極意を身につける「就勝ゼミ」	少数実践型の就勝ゼミでは、就活のポイントを学びながら社会人としての心構えを身につけます。実力をつけて内定を勝ち取るう！ 8日：就活対策はこの講座から！「就職活動ガイダンス」 15日：仕事探しは自分探しから！「自己分析」 1日だけの参加も可能	10月8日（土）～15日（土） 13時30分～16時	各15名
30～54歳	中高年者向け就職ノウハウセミナー「実践！採用されるための応募書類・面接対策講座」	採用担当者の目線に立った応募書類の書き方、キャリアを活かした面接の受け方等、即実践に役立つ内容を中心とした就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。採用者の目に留まる書類や印象に残る面接はどのようなものかを知って対策を練りましょう！	10月12日（水） 13時～17時	50名
55歳以上	高齢者向け就職ノウハウセミナー「自分を活かす！再就職対策講座」	高齢者を取り巻く労働市場の現状と人材ニーズの分析、採用担当者に評価される応募書類の書き方、自分を上手に表現できる面接の受け方等、就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。	10月18日（火） 13時30分～16時30分	50名
	高齢者対象「面接対策セミナー」	同日午後開催の面接会直前対策セミナーです。採用担当者の視点や面接に臨む上での必須ポイントを学び、面接で実力を発揮しましょう！ 会場：八王子市学園都市センター	10月19日（水） 10時～12時（受付：9時30分～10時）	30名
	高齢者対象「合同就職面接会」	おおむね5社の企業が参加予定。履歴書を複数枚ご持参のうえご参加ください。 会場：八王子市学園都市センター	10月19日（水） 13時30分～16時30分（受付：13時～15時30分） 入退場自由	予約不要
女性	これから働く女性のためのセミナー「1日でわかる再就職のポイント」	働く女性を取り巻く環境を理解するとともに、自分らしい仕事の選び方、成果を出す就職活動の進め方を学びます。現在就職活動中の方や、これからしごと探しを始めたいとお考えの女性にもお勧めのセミナーです。 会場：小金井市前原暫定集会所施設	10月14日（金） 13時30分～16時30分	50名
25歳～50歳の女性	女性再就職サポートプログラム「秘書業務コース」	基礎知識の修得から職場体験までをセットにした10日間の総合的な支援プログラムです。対象はパソコンの操作ができる事務職経験者の方で6ヶ月以内に事務職での再就職を目指す25歳～50歳までの女性です。（面接選考あり 申込〆切10/24（月）） 会場：立川市女性総合センター	11月18日（金）～12月2日（金）（全10日間） 16時00分～10時00分	25名
全年齢	全年齢対象「合同就職面接会」	おおむね20社の企業が参加予定。履歴書を複数枚ご持参のうえご参加ください。（受付時間12時30分～15時30分）	10月25日（火） 13時～16時 入退場自由	予約不要

「震災関連特別労働相談窓口」開設期間延長のお知らせ

東京都では、東日本大震災の影響による、解雇・勧奨退職などの雇用調整や休業補償などの労働問題に対応するため、「震災関連特別労働相談窓口」を設置しております。

このたび、窓口の開設期間を平成24年3月30日（金）まで延長しましたので、お知らせいたします。

東京都ろうどう110番 ☎0570 00 6110 午前9時～午後5時 来所相談の受付は、午後4時まで（土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く。）

東京都労働相談情報センターのホームページに「大地震に関連する労働相談Q & A」を掲載しています。

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/soudan-c/center/consult/a.html>



東京都産業労働局雇用就業部調整課発行
〒163 8001 新宿区西新宿2 8 1 電話03 5320 4646
2011年（平成23年）9月22日発行 第1269号 昭和22年8月25日創刊
印刷規格表1類 印刷番号(22)64 印刷 株式会社成光社

TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
携帯版はこちら

